# Ⅰ　平成24年大分市消費者物価指数の動向

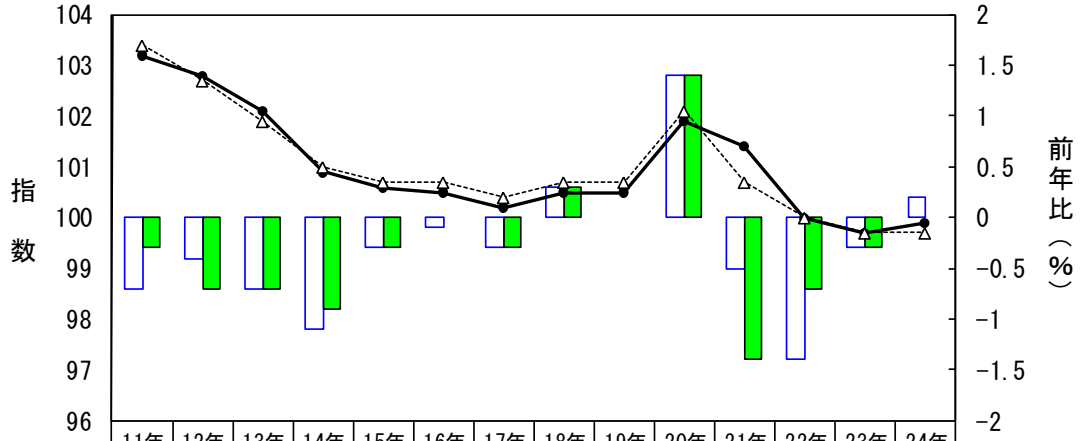
## １　概 況

平成 24 年平均大分市消費者物価指数の総合指数は、平成 22 年を 100 として９９．９となり、前年に比べ総合指数で０．２％の上昇となった。生鮮食品を除く総合指数は９９．９となり、前年に比べ０．２％の上昇となった。

近年の総合指数の動きを前年比でみると、平成 11 年から 17 年までは 7 年連続で下落となった。平成 18 年は原油高の影響などにより０．３％の上昇となった。平成 19 年はガソリン代や外食などが値上がりしたものの、耐久消費財の値下がりなどにより、前年と同水準となった。平成 20 年は原油高の影響などによりガソリン代・灯油や穀類などが大幅に値上がりしたことにより、１１年ぶりに１％を超える上昇となった。平成 21 年は原油価格が下落した影響などにより、ガソリン代・灯油が値下がりとなったことに加え、耐久消費財などが値下がりしたため、０．５％の下落となった。平成 22 年は食料や授業料等の大幅な下落に加え、耐久消費財などが引き続き値下がりしたため、１．４％の下落となった。平成 23 年は原油価格の値上がりなどにより、ガソリン、電気代などが上昇したものの、耐久消費財が引き続き下落したことなどにより、０．３％の下落となった。

平成 24 年は、引き続き耐久消費財が下落したものの、原油や液化天然ガスの輸入価格の値上がりが続いたため、ガソリン、電気代、ガス代などのエネルギー品目で上昇となったこと、食料の穀類が上昇したことなどにより、総合指数は０．２％の上昇となった。

### 総合指数と前年比の推移




| | 11年 | 12年 | 13年 | 14年 | 15年 | 16年 | 17年 | 18年 | 19年 | 20年 | 21年 | 22年 | 23年 | 24年 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 大分市 | -0.7 | -0.4 | -0.7 | -1.1 | -0.3 | -0.1 | -0.3 | 0.3 | 0.0 | 1.4 | -0.5 | -1.4 | -0.3 | 0.2 |
| 全　国 | -0.3 | -0.7 | -0.7 | -0.9 | -0.3 | 0.0 | -0.3 | 0.3 | 0.0 | 1.4 | -1.4 | -0.7 | -0.3 | 0.0 |
| 大分市 | 103.2 | 102.8 | 102.1 | 100.9 | 100.6 | 100.5 | 100.2 | 100.5 | 100.5 | 101.9 | 101.4 | 100.0 | 99.7 | 99.9 |
| 全　国 | 103.4 | 102.7 | 101.9 | 101.0 | 100.7 | 100.7 | 100.4 | 100.7 | 100.7 | 102.1 | 100.7 | 100.0 | 99.7 | 99.7 |